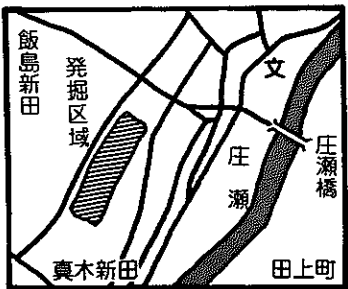


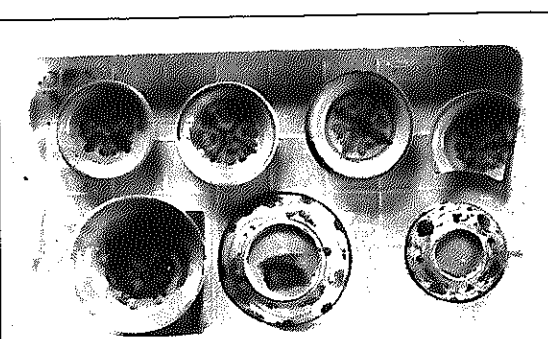
# 五百年前の歴史を探る 庄瀬地区遺跡発掘調査



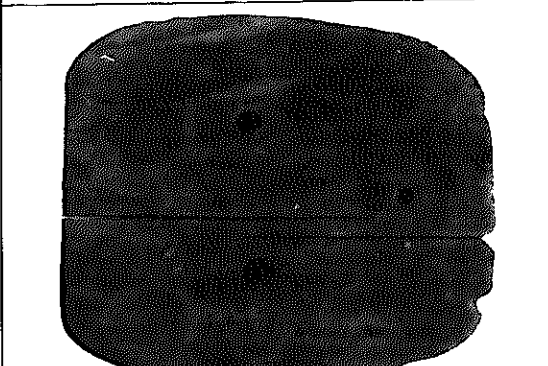
土の色を見ながら慎重に掘り下げられている発掘現場



無数に現れた建物跡の柱穴と溝跡



青花をあしらった染付けの皿



農作業に使われたと思われる田げた



一つ一つの石に経文が一字一記されている

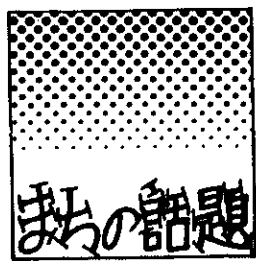
真夏日のような残暑が続く中、地元の人たちの協力で調査が進められている。庄瀬地区の遺跡発掘現場を訪ねてみました。

今回の調査は昨年の試掘に基づいた本調査で、八月から「興野遺跡」「若宮様」「馬場屋敷」「馬場屋敷の塚」の各遺跡で、東西百三十メートル、南北八百メートルの範囲にわたって行われています。

「調査区域が狭く、まだよくわからない」としながらも、掘り立て柱建物跡や中国の明時代のもので青花をあしらった染付けの皿十四枚を始め、田げた、はしの生活用具などが多く発掘されています。

特に陶器類は、須恵器系（珠洲焼系）の鉢、カメ類を中心に、瀬戸、美濃系のもの、および中国から輸入された青磁類が主に出土しています。

現場で指揮する川上貞雄調査員は、「この時代としてはまああまの出土品の量です。今回の調査では、これまでその性格がよくわからなかった『塚』は、江戸時代の『字・石経塚』であることがわかりました。また、馬場屋敷は二層の時代からなっています。二層目は地上から、一層は、一層の時代より百年から百五十年くらい古いようです。全体としては十五〜十六世紀の遺跡と考えられ、これからよく調べますが、かなりの遺物の出土が期待できます」と話しています。調査は稲刈り後、さらに大規模に行われることになっています。

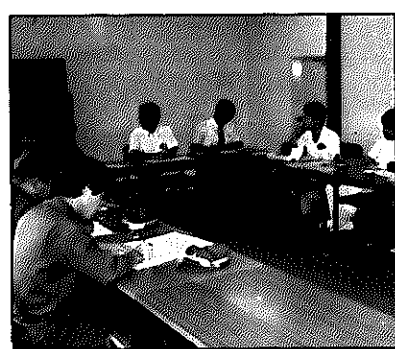


## よりよい救急体制をめざし

九月九日から十五日までは「救急医療週間」——九月十三日、白根健生病院で救急医療についての懇談会が開かれました。

これは、白根地区消防本部と白根健生病院が、お互いに話し合い、より良い救急医療体制をめざそうと、開かれたものです。

消防署員、医師、看護婦など十七名が出席し、「患者の状態をできるだけ正確に知らせしてほしい」「転院搬送時には、医師または看護婦の同乗をお願いしたい」など、活発な意見交換が行われました。



## 住民参加による地域福祉を

九月七日、産業厚生会館で約百七十人の市民が集まり、第七回白根市社会福祉大会が開かれました。これは、老人福祉法制定二十周年と市町村社会福祉協議会法制化を記念し、今後も地域福祉の向上をめざそうと開かれたものです。

福祉活動に尽くされた人の表彰、住民の主張・体験発表、記念講演などを行い、最後に「日ごろの実践活動を通じ、一層社会福祉の向上に努力しよう」との大会宣言を採択しました。

【表彰者】（敬称略） 大野桂子（新飯田） 針貝恵美（庄瀬） 野口セツ（西酒屋） 土田リツ（西笠巻） 田村 正（浦梨） 田沢克夫（黒崎町） 佐藤衛生工業 白根ライオンズクラブ 東京白根会



## 青少年バンド聴衆を魅了

九月四日、白根小学校体育館で「白根近郷バンドフェスティバル」が開かれました。

これは、吹奏楽を通して交流を深め、地域文化の向上をと、白根青少年吹奏楽団の呼びかけで、実現したものです。同楽団をはじめとして、白根高、白根第一中、味方中、月潟中の吹奏楽部が参加し、日ごろの猛練習の成果を披露しました。

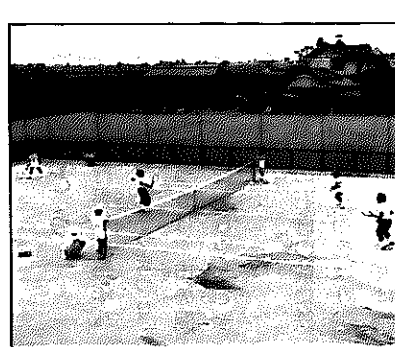


## 手づくりテニスコート完成

新飯田地域生活センター協にテニスコートが完成し、九月十一日にコート開きが行われました。

このコートは、新飯田地区の愛好者約十名が六月中旬からつくり始めていたもので、当日は記念試合、講習を行いました。

コートの利用についてのお問



## 交通安全願いポスター作成

九月十三日、小・中学生の作品を対象に「交通安全ポスターコンクール」が開かれ、応募数二百八十点の中から、最優秀など十八点を選びました。

【最優秀賞】（敬称略） 小学校低学年の部 宮本隆夫（茨曾根小） 同高学年の部 桜井達也（白根小） 中学校の部 笹川孝子（白根一中）

